

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム野楽里

目標達成計画

作成日: 令和4年 2月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|--|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 33 | ・重度化により看取りに関する技術と知識の差がある。 ・「生活の延長上にあるもの」として受け入れる意識を持つことが必要。 | ・職員の不安を少しでも軽減できるよう、看取りケアに必要な技術と知識を増やす。 | ・ユニット会議で隔月、時間を設け、介護技術の実技を行う。 ・年2回の内部研修と、職員一人一人が自己研修をし、レポート提出をする。 | 12ヶ月 |
| 2 | | | | | ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。